

# 神戸町立下宮小学校で防災講座を行いました

11月20日（月）、神戸町立下宮小学校で5・6年生46名に防災講座を行いました。昨年度に引き続き2回目の講座です。揖斐川が近くを流れるこの学校の想定される浸水深は3～5mです。

講座では、平成14年7月台風第6号など過去に発生した水害などを学びました。また、洪水バザードマップで自宅の浸水深を確認して頂きました。児童たちは学校の想定される浸水深に、「えーっ！」と驚いていました。

最後に「今まで水害が起きたら、家に居れば大丈夫だと思っていたけれど、今日勉強して避難所などへ避難して、自分の命は自分で守れるように気をつけようと思いました。」「家族で話し合ったことがなかったので、バザードマップを見て避難場所を確認したり、どのような道で行くのか確認したい。」など講座の意図が伝わる感想を発表してくれました。

講座の様子は、神戸町の広報や大垣ケーブルテレビに取材頂きました。

今回の講座が、児童たちの防災意識向上に繋がり、水害から大切な命を守ることが出来るようになって頂けることを期待しています。

